

標準施工厚: 15mm

使用数量: 1袋当たり5m

荷姿: 11ℓ/袋 (8.2kg)

構造物と舗装体隙間からの雑草をシャットアウト!



特長

- 隙間から生えてくる雑草をシャットアウト!
- 敷き均すだけの簡単施工
- 下地に施工するので舗装体本来の姿を維持
- 除草剤などの薬品不使用
- リサイクル骨材(クリンカアッシュ)の使用

クリンカアッシュとは

クリンカアッシュは、石炭火力発電所のボイラー内で燃焼させた石炭の灰を粉砕したものです。化学的に安定であり、また排水性・通気性が良く、保水性に優れています。これらの特徴を生かして路盤材・土壌改良材・排水改良材に利用されています。



防草メカニズム

ハシピタンを構造物の路盤端部に敷き均し、表層体を施工します。

カルシウム化合物は浸透してきた水分により徐々に溶け出します。

アルカリ性、カルシウム化合物成分の溶出により防草効果をもたらします。

構造物と舗装体からの雑草生育を防止します。



ハシピタン未施工



ハシピタン施工済

組み合わせ工法：断面図



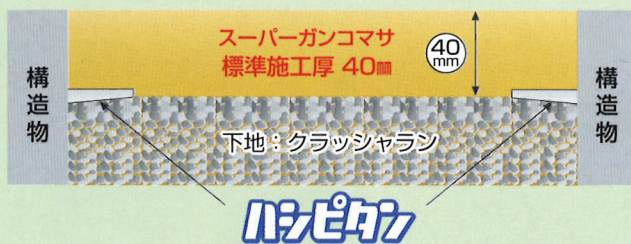
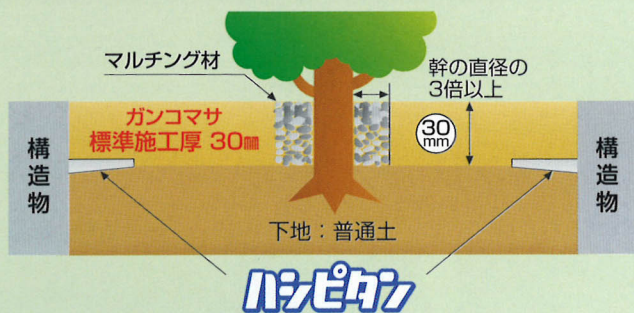
自然土防草材 特許登録商品

ガンコマサ



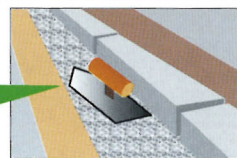
高性能土舗装材

スーパーガンコマサ



下地端部にハシピタンを敷き均すことで
構造物とガンコマサ or スーパーガンコマサの
境界部からの雑草発生を抑制します。

「注意点」
ハシピタンから雑草が
出ないように敷き均し
してください。



施工要領

①：路盤端部掘り下げ



構造物(緑石ブロック等)際の路盤端部を約2cm掘り下げます。
※雑草がある場合は、抜根作業を行います。

②：路盤転圧



不陸整正を行い、転圧機にて十分に転圧を行います。

③：型枠設置



構造物(緑石ブロック等)から15cmの位置に型枠を設置します。

④：材料出し



製品袋の下部にある「切り取り線」よりはさみでカットします。
型枠内(構造物端部)にハシピタンを出します。

⑤：敷き均し



コテ等でハシピタンを均等に敷き均してください。

※目安：巾15cm×延長5m×厚み15mm

⑥：完了



型枠を外し、完了です。

表層材施工



表層材の施工を行って下さい。

※ハシピタンを敷き均した上に表層材を施工して下さい。

表層材施工完了

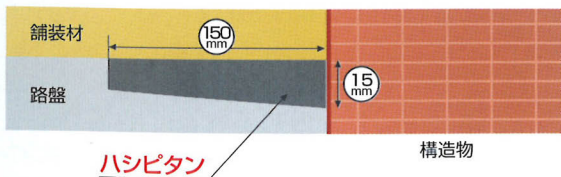


完了です。

工法概要図

防草断面図

使用数量
1袋あたり5m



ハシピタン標準歩掛(100m/日当たり)

土木一般世話役	0.2人	※当社標準歩掛になります。
普通作業員	0.8人	
ハシピタン(118/袋)	20袋	
諸雑費	労務費の3%	

●施工上の注意

1. 水溜まりのある場所には使用しないでください。
2. 下地処理(抜根作業)が不十分な場合は、防草効果が出ない場合があります。
3. 材料不足の場合は、防草効果が出ない場合がありますので、使用量を守ってください。
4. 作業は必ずゴム手袋、マスクを着用してください。
5. 目や鼻に入った場合や誤って飲み込んだ場合は、きれいな水で洗浄し医療処置を受けてください。
6. 保管場所は湿気の少ない屋内で保管してください。

経過状況



※掲載している写真は、撮影時期・天候・印刷等により色合いが異なる場合があります。